

平成 30 年度（第 2 回）社会教育委員会議 会議録

- 1 開催日時 平成 30 年 6 月 15 日（金） 14 時～16 時 20 分
 - 2 開催場所 少年自然の家 天体講習室
 - 3 出席委員 熊谷委員、田上委員、高瀬委員、柳谷委員、前川委員、宰務委員、鹿多委員、望月委員、岡本委員、和田委員（10 名）
 - 4 欠席委員 松尾委員、山口委員、林委員、後藤委員
 - 5 出席職員 田淵教育長、大西教育指導部長、平田教育指導部次長、山本教育指導部参事、福島社会教育・スポーツ振興課長、姫路少年自然の家所長、社会教育・スポーツ振興課（川上副課長、尾崎地域家庭教育係長、今井書記）
 - 6 傍聴者 0 名
 - 7 議事要旨
- 開会 14 時
委員長あいさつ、教育長あいさつ

（協議事項）

- 1 社会教育委員会議からの提言書に対する取組の進捗状況について（少年自然の家）
（少年自然の家所長より説明及び施設見学）

委員

階段昇降機を利用する際は、階段の滑り止めが老朽化していることがあるため、スリップしないよう点検に留意していただきたい。また、障がい者用トイレの洗面器に手すりがついていなかったほか、非常呼び出しの装置がついていなかったのが気になった。

少年自然の家所長

階段については、ご指摘いただいた点も踏まえて点検を行っていきたい。また、手すりについては、必要かどうか検討していきたい。

委員

先日、少年自然の家のホームページを拝見した。現在、市ホームページ内にあるが、独自のホームページを作成するのはどうか。明石市では、独自のホームページを作成しており、施設の写真が前面に出ていて、インパクトがあるつくりとなっている。費用がかかることかもしれないが検討してほしい。また、予約状況について、ホームページでも確認できたほうが便利なのではないかと考える。

少年自然の家所長

ホームページについて、明石市は指定管理のため、独自でホームページを作成している。本市については、市の組織内であるため、市ホームページ内となってしまうことにご理解いただきたい。また、予約状況の確認については、ダブルブッキングなどが考えられるため、電話や窓口で状況確認をお願いしたい。

委員

施設開放日について、現在、月に1回の開放日だが、月2回に増やすなどの措置は取れないか。施設に行く機会がふえることは大切だと思う。

少年自然の家所長

繁忙期に、無料散策日を増やすのは難しい。年に1回でも無料散策日を増やすことができるよう検討したい。

委員

子育てサークルにおいて、宿泊館を利用したと言う話を聞いたことがない。家族利用は年間何件あるか。

少年自然の家所長

夏休み期間中は、土日はすべて予約があり、通常の土日でも必ず利用がある。

利用者としては、新規の方もいらっしゃるが、リピーターの方が多い。

委員

小さい子どもを屋外で遊ばせる場合、拠点を1つ構えることが多い。子育て世代からすると、野外活動センターで遊ぶ際、宿泊館の日帰り利用ができると、活用しやすい。

また、子育てサークルの利用を促進するため、具体的にどういったことができる施設かPRしていただければ、利用者が増えると思う。工作館にしてもDIYが流行しているので女性向きのPRもお願いしたい。

委員

非常によい施設であるため、多くの人に利用していただきたい。利用を促進するため、保養所のような使い方はできないか。また、市職員の新任研修で使用するなど、市職員の施設利用も促進してほしい。

一昨年に障害者差別解消法が施行された。バリアフリーへの取り組みも進んでいるが、視覚障がい者への対応についても検討して欲しい。

委員

宿泊館に宿泊したとき、以前は、夜も管理人がいたが、今はいないようである。現在はどのような運用になっているのか。

少年自然の家所長

現在も引き続き、宿泊館の利用がある場合は、宿直業務を行っている。

委員

予約状況の確認については、連動がうまくできていなく、結局電話してもとれないことが多々あるので、注意して検討していただきたい。また、施設のPRについて、チラシだけではなく、パソコンを利用して、具体的にどういったことができる施設か、プレゼンテーションを行ったほうが効果的ではないかと考える。

委員

以前、本岡家住宅を見学する機会があり、その際、少年自然の家全体をみせていただいたが、野外活動センターの道も自然のままであったり、全体的に良い設備や建物であると感じたので、利用を促進するため、PRに積極的に取り組んで欲しい。また、宿泊棟については、年数がたっており、また、階段が急なため、高齢者は利用しづらいと感じた。

委員

家庭教育大学において天体観測会をPRしていただいております、以前実施したところ大変好評だった。天体観測会については、様々な学校で実施されているため、PRは進んでいるのではないかと考える。また、今回見学して、工作館が100円で利用できるということに驚いた。マンションに住んでる人も多くなってきているので、小学生の夏休みの工作に非常に役立つのではないかと思います。1回来たらまた訪れたいような施設であるため引き続きPRに取り組んでほしい。

委員

建物の老朽化については今後の課題と考える。いろいろと工夫し、皆さんが喜んで使ってもらえるような施設にしていきたい。

(報告事項)

- 1 東播磨・北播磨地区社会教育委員協議会総会・研修会の参加報告について (委員 報告)
- 2 社会教育委員協議会の今後の予定について (地域家庭教育係長 報告)

(その他)

なし

- 閉会 16時15分
副委員長あいさつ

以上